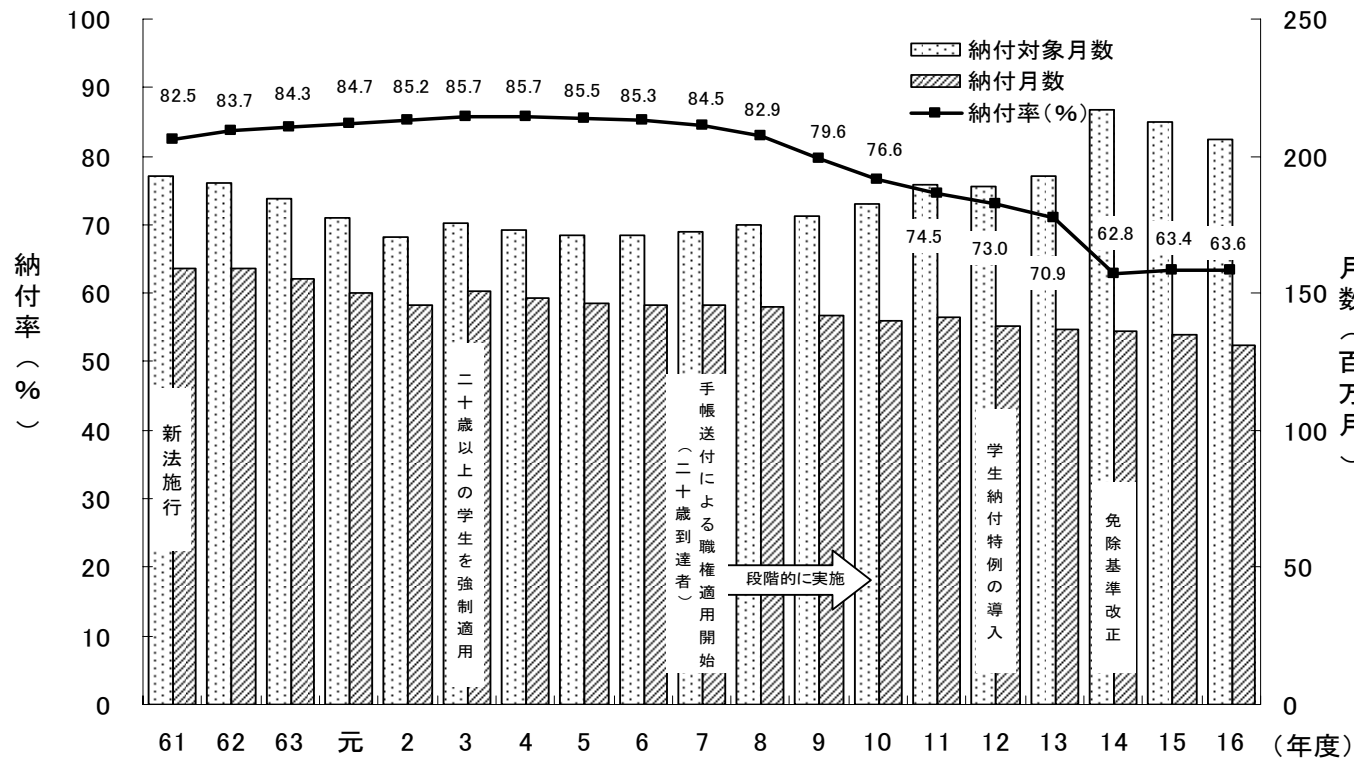


平成16年度の納付状況の概要

○ 16年度の納付率・・・63.6%（前年度比+0.2ポイント）、過年度分を合わせた納付率は68.7%（+0.4ポイント）

	平成14年度	平成15年度	平成16年度
現年度分	62.8%	63.4%	63.6%
前年度分	2.3%	3.4%	3.0%
前々年度分	1.3%	1.5%	2.1%
合計	66.4%	68.3%	68.7%

○ 納付率（現年度分）の推移



注

$$\text{納付率} = \frac{\text{納付月数}}{\text{納付対象月数}} \times 100 (\%)$$

納付対象月数：
当該年度分の保険料として納付すべき月数（全額免除月数・学生納付特例月数は除く）

納付月数：
納付対象月数のうち、当該年度中（翌年度4月末まで）に納付された月数

平成16年度の納付状況の分析

- 年齢別にみた納付率・・・若年層の納付率は低調であるが、15年度からは改善 (%)

年齢階級(歳)	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59
16年度納付率	49.6	50.2	55.2	57.5	64.0	68.8	72.0	79.2
前年度比	+1.0	+0.1	+1.1	+0.2	△1.0	△0.2	△0.5	△0.6

- 被保険者属性別にみた納付率（全国値+0.2ポイント上昇の要因）

納付率の上昇要因	・ 免除申請の励行等により、経済的な事情で納付が低調であった者（15年度納付率 18.7%）が新たに免除等に移行	⇒ + 1.2ポイント
	・ 転職者等、この2年間に1回以上資格喪失・再取得した者等の納付率が大きく改善（15年度 50.3%→16年度 54.1%）	⇒ + 0.7ポイント
納付率の低下要因	・ 免除等から新たに納付対象となった者の納付率が低調（16年度 43.2%）	⇒ △ 0.6ポイント
	・ 新規に資格取得した者（2号から1号、20歳到達者など）の納付率が低調（16年度 59.5%）	⇒ △ 0.4ポイント
	・ 納付率の高い者が資格喪失 15年度中に60歳に到達した者（15年度 84.0%）が資格喪失 16年度中に60歳に到達した者（16年度 84.7%）が資格喪失	⇒ △ 0.4ポイント ⇒ △ 0.3ポイント

- 地域別にみた納付率・・・兵庫、沖縄、青森等で大きく改善 (%)

	現年度分		過年度分		現年度分納付率	
	納付率	前年度比	納付率	前年度比	+過年度分納付率	前年度比
1	島根県 76.6	兵庫県+2.1	東京都 6.2	岩手県+0.8	島根県 81.8	兵庫県+2.6
2	新潟県 75.5	沖縄県+1.9	神奈川県 6.1	山形県+0.7	新潟県 79.4	沖縄県+2.1
3	長野県 73.9	青森県+1.8	京都府 6.1	大分県+0.7	福井県 78.8	青森県+1.9